

今年度
スローガン
インスパイア

いつもわが身を鼓舞し、仲間の行動を激励し、人に感銘を与える

第 16 回例会

2022. 11. 30

会員 67 名中	44 名出席	出席率 65. 67%
修正	55 名出席	出席率 82. 09%
		メイクアップ 11 名

WEBSITE!

イマジン
ロータリー

例会場 クーラクーリアンテナサンパレス 福島市上町 4-30

開催日 毎週水曜日 12時 30分~

会長 渡邊 正義

幹事 穴戸 隆司

◆会長挨拶 渡邊 正義 会長



皆様こんにちは、今週の月曜日に大笹生の「道の駅ふくしま」に防災テントの寄贈に行っていました。社会奉仕委員長はじめ 12 人が出席し、贈呈式には木幡市長が見えられ、感謝状を頂きました。広いですねやはり大笹生というところは場所がいいですね。福島と米沢の交流が増々盛んになり大笹生地区も発展するのではないのでしょうか。同じ日福島しんたつロータリーの 10 周年の周年記念があり出席してまいりました。今日は会員増強の話をちょっとしたいと思います。ここからは前回と同様にロータリーの基礎知識の本から抜粋してお話をします。会員増強には三つの要素があるといわれています、新会員勧誘、現会員の維持、新クラブの結成です。

入会の促進

新会員は、新鮮なアイデアや活力をもたらし、奉仕活動の更なる担い手となると共に、将来のリーダーとなる可能性もあります。これらはいずれも、クラブの長期的成功に欠かせないものです。ロータリークラブ入会の理由のうち上位二つは、「新しい人との出会い」と「地域社会への参加」です。クラブはどのようにして、クラブやロータリーの魅力を入会候補者に伝えることができるでしょうか。入会を促進するための新しいアイデアを検討し思い切って試してみましょう。ソーシャルメディア、ダイレクトマーケティング、地元の報道機関を通じて、クラブの活動を多くの人に紹介する。クラブに会員がいない年齢層や性別(女性会員を増やす)、又は職業の人を対象にして入会を即す。入会候補者を行事や奉仕活動に招待する。これらは第 1 回のオープン例会で実証済みです、来年 2 月高橋増強委員長を中心に第 2 回のオープン例会を計画しているところです。

当クラブは 60 代 70 代中心のロートルクラブです、ここらで本気になって 40 代、50 代の若い世代の入会を促進しなければクラブの活性化は望めません、皆さんで真剣に考えましょう。

◆ゲストスピーチ 地区ロータリー財団委員会 田久 昌次郎 委員長

「ロータリーの原点を一緒に考えてみよう」をテーマにお話を頂きました。

ロータリアンはロータリークラブに入会することによって職業奉仕を学んでいきます。それは有形、無形の個人の財産になっていくわけですが、ロータリークラブはその職業奉仕の思想を通じて、メンバーが地域社会にいろいろなサービスを還元する。その地域社会はクラブにそれをお返しではなくメンバー一人一人に名誉やステータス感を与えていくという構図が成り立っているのではないかと思います。

この寄付活動を推進する立場として危惧することは、現下のマスコミ、政治の流れの中で、特定の宗教団体に影響により寄付文化への反発が起きていることです。ロータリアンは、地域社会に対する奉仕活動を通じて、民主的で健全な寄付文化の称揚を勧める立場を守って行きます。

福島南ロータリークラブ
地区財団委員会 卓話
「ロータリーの原点を一緒に考えてみましょう！」
～ロータリーのための財団と寄付～

Rotary The Rotary Foundation

2022-23年度/地区ロータリー財団委員会委員長
田久 昌次郎(いわき平中央RC)
2022年11月30日

ポール・ハリス (1868-1947)

- ・父方: スコットランド系移民
- ・母方: アイルランド系移民
- ・幼少期: 祖父母(敬虔なピューリタン)に養育
- ・プリンストン大学退学(経済的理由); 前身はプロテスタント系神学校
- ・1891年アイオワ大学卒業(弁護士資格取得)
- ・1905年2月23日: ロータリークラブ創立
- ・自書の中で「著者は保守的なニューイングランド人であって、先祖はビルグリム・ファザーズに続いている」と書いている。

⇒これらの経歴から、プロテスタントの教え・思想が自然に身に付いていたと思います。

アメリカ社会の寄付文化
⇒ アメリカ国民は「小さな政府」志向

名誉ステータス (やりがい感) 寄付 (有形・無形)

国 地方自治体

サービス

クラブからは、TRFや寄付活動について以下のような意見を聴くことがあります。

1. TRFに寄付しても、何に使われるのかが判らない。
2. 過去にTRFは運用に失敗したことがある。そんなところに寄付すべきか。
3. TRFの寄付は、会員の義務か？
4. 義務だとすれば、人頭分担金等の会費に含めるべきだ。などなど

一方で、
現下のマスコミ・政治の流れの中で、寄付文化への反発を危惧しています。ロータリアンは、地域社会に対する奉仕活動を通じて、民主的で健全な寄付文化の称揚を勧める立場にあると考えています。

2021年7月からの新しい補助金モデル

II. 寄付金を使う活動
3年前の年次寄付金額 + 恒久基金の投資収益

地区財団活動資金(DDF) 50% → 47.5% 国際財団活動資金(WF) 50% → 47.5%

地区補助金 (DDFの50%以下) グローバル補助金 (DDF: WF = 1:0.8) 承認されたプログラム (ポリオプラス、ロータリー平和センター、動物、恒久基金への寄附など)

寄附 (ポリオプラス、ロータリー平和センター、動物、恒久基金への寄附など) 承認されたプログラム (ポリオプラス、ロータリー平和センター、動物、恒久基金への寄附など)

志賀ガバナ一年度の実績

3年前の年次基金 (シェア、寄付金、恒久基金 (シェア)) の利用可能収益 100% (\$302,180)

地区財団活動資金 (DDF) 36% (\$108,785) 国際財団活動資金 (WF) 64% (\$193,395)

26.5% (\$80,000) 地区補助金等 24.9% (\$75,381) 承認されたプログラム (ポリオプラス等) 0.6%

恒久基金 8.2% 地区補助金等 11.6% 承認されたプログラム 0.6% DDF 5.2%

承認されたプログラム 0.6% 恒久基金 8.2%

承認されたプログラム (ポリオプラス等) 0.6%

承認されたプログラム (ポリオプラス等) 0.6%

東北第一分区 寄付実績

【資料4-4】 2023-24年度 参考資料：20-21-22-23年度 年次報告&PolioPlus一覧（多表示） 2022.1.17

年度	クラブ名	2020-21		2021-22		2022-23		2023-24		2022-23	2023-24
		寄付額	対地区	寄付額	対地区	寄付額	対地区	寄付額	対地区		
東北第一	1000 福島	21,844.62	351.83	0.10	15,210.28	204.66	0.10	22,296.41	234.72	4,027.08	350.00
	1070 二本松	4,751.19	131.98	0.90	3,995.38	107.98	1.00	0.00	0.00	249.10	0.00
	1080 福島南	19,341.54	276.59	0.30	15,190.20	217.00	0.10	735.29	11.31	1,671.91	1000.00
	2057 福島西	3,600.00	163.64	0.30	3,493.10	151.87	0.60	0.00	0.00	590.00	0.00
	2100 福島中央	11,036.01	216.20	0.10	14,590.28	291.81	0.10	1,884.94	35.83	1,645.15	0.00
	2070 二本松中央	3,600.00	102.86	1.00	3,500.00	100.00	1.00	0.00	0.00	350.88	0.00
	1040 福島北	4,400.00	57.78	1.00	3,250.00	79.27	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00

地区目標：ベネファクター 各クラブ 1名以上

- 地区合計389名、1クラブ平均 6.17名
- 0名クラブ：63クラブ中、19.0%

Q.福島南ロータリークラブのベネファクター人数は？

22年11月6日現在 30名

- 対地区：7.7%
- 対クラブ現正会員：43.5%

・PolioPlus寄付「0クラブ」ゼロ達成のための近道

- 「ロータリーカード」(クラブカード・個人カード)の活用
- カード支払額の0.3%がPolioPlus基金に寄贈




高付を集めるため（フロントレイジング）の工夫

ロータリー・カード加入のお願い

ロータリーダイアースクラブ コードレイトカード
・クラブカード(クラブ内の公費決済専用カード)

- ※日毎月15日、日曜祭日除外
- ※申し込み必要書類
カード申込み書、付帯条件同意書
(他のクラブ役員の署名・押印が必要)

【申し込み方法】

- ① 利用のメリット
 - 銀行振込手数料不要
 - 年会費無料
 - 利用額の0.3%は必ず還元活動資金へ
 - 経費支払いの一元化
- ② 入金資格
会長、副会長、幹事、会計、理事、会長エレクト、次期副会長、次期幹事、次期会計、次期理事
- ③ カード有効期間
役員任期内

【申込書ダウンロード】

第1ゾーン：オリコカード使用実績

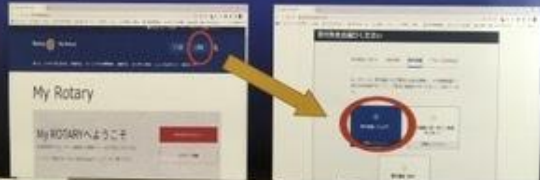
＝2530地区は第4位（2021～22年度）

クラブ名	2021年7月～2022年6月		2021年7月～2022年6月	2021年7月～2022年6月
	利用件数	金額		
2530	423	3,274,078	8,167	28
2510	3,600	20,806,476	83,857	87
2520	581	4,267,518	12,813	15
2530	7,745	27,136,033	67,643	89
2540	42	144,513	573	6
2550	3,053	28,092,032	65,218	52
1000	4,549	16,134,509	117,435	712
1070	2,051	17,886,911	52,610	45
1080	7,165	28,909,916	176,279	172
1090	4,804	19,909,813	115,733	920
2000	1,380	9,015,577	25,405	14
2010	1,118	9,336,000	28,042	13
2020	1,704	13,470,317	40,318	16
2030	962	3,295,983	15,905	24
	33,384	363,970,378	792,379	844

地域	クラブ名	利用件数	クラブ名	利用件数	クラブ名	利用件数
第1地域	1位 船越	18,703,000	2位 藤原	18,117,000	3位 いわき	9,073,600
第2地域	1位 甲斐	9,678,300	2位 津ヶ崎	8,763,812	3位 川崎	8,207,390
第3地域	1位 神山	36,226,100	2位 神山	7,717,300	3位 神保	7,636,800

・「My Rotary」(https://my.rotary.org/ja/donate) から恒久基金への寄付

定期的(毎月～1年単位)、少額(千円単位)から寄付が可能




◆防災テント贈呈式 社会奉仕委員会 小坂 和也 委員長



11/28 15:00 道の駅ふくしまに於いて
渡邊会長から木幡福島市長へ防災テントの贈呈を
行いました。

